



<http://www.jaaso.or.jp/>

# JA あそだより

平成27年2月



「米塚」にも春のきざし

## ■今号12ページ主な内容

- 祈願祭および仕事始式
- 熊本県農業コンクール表彰式
- 青壮年部・女性部の活動報告
- 生産各部会の動き、「小国郷斎場」落成ほか、  
JA阿蘇のニュースを満載!!



## ▲ 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5  
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

**組合員・地域住民のためになる農協として更なる自己改革を！**

**平成27年新年  
祈願祭・仕事始め式**



平成27年新年の「祈願祭および仕事始め式」が1月6日、一の宮中央支所で行われました。

神事が厳かに執り行われた後、仕事始め式で工藤保雄組合長は「本年は未年であり穏やかな年であり、阿蘇中岳の降灰が一刻も早く終息することを願っています。TPP、農協改革等の問題がある中で、いろいろな情報を求めJA阿蘇として一歩先を行く姿勢が必要であり、また農協改革については、自らの改革案を基に地域の農業が地域に選ばれ、組合員・地域住民のためになる農協として自己改革することが必要である」と思います。年頭に当たり3つの事を願いたい。①大きな声で挨拶する事、②1年間の目標を持つ事、③人に対する心配りを持つ事、大変厳しい年ではあるが、お互いにいろいろな知恵をだし地域で選ばれるJA阿蘇を目指し、役職



写真上＝雨天のため室内で執り行われた祈願祭  
写真下＝役員を前に新年の決意を述べる工藤組合長

員一丸となり頑張りましょう」と力強く新年の決意を述べました。

**目標販売高1億8千万円  
計画的な出荷で安定供給**

**Ⅱ 西原甘諸部会出荷協議会 Ⅱ**

西原甘諸部会は12月5日、生産者ら約80人が参加し、2014年産貯蔵甘諸出荷協議会を西原村で開きました。同年産の出荷は昨年9月中旬より始まっていますが、貯蔵した甘諸が本格的に出荷を迎える年明けを前に各等級や出荷要領の確認をしました。



写真上＝挨拶をする広瀬部会長  
写真下＝出荷規格等の説明を聞く生産者の皆さん

協議会を前に広瀬昭部会長が「計画出荷をしていくことで消費地から信頼を得る産地になる。徹底した選別をして頂き、高品質な品物を出荷して頂きたい」と挨拶しました。

生産販売基本方針として、①品種特性に見合う品質管理②計画的な出荷による安定供給③小玉階級の加工業者向け出荷による単価維持など、3項目を掲げました。

同年産の生育状況は、梅雨時期から夏にかけての曇天の影響で収量落ち込

みが予想されていましたが、掘り取り作業が終わってみると例年並みの収量となりました。

販売担当の副田慶太職員は「選別を徹底することで消費地からの評価も高まる。他産地に負けないように高品質の貯蔵甘諸出荷をしてほしい」と話していました。

今後は県内外へ5月末まで出荷計画を立てており、出荷数量1404t、販売額1億8千万円の売り上げを予定しています。

平成26年度(第55回)熊本県農業コンクール大会、JA阿蘇管内から3生産者と1団体が表彰される

自ら農業経営・技術改善に積極的に取り組む！



表彰式で挨拶をする蒲島知事

県農業コンクール表彰式は1月29日、熊本テルサで行われました。同コンクールは昭和35年から始まり、「自らの農業経営・技術改善に積極的に取り組む県内の優秀な農業経営者や集団を表彰し、併せて県民への農業理解を図り、農業・農村の振興に寄与する」目的で毎年開催されています。今回、JA阿蘇管内から「経営体部門優良賞」に井博明・ゆい夫妻(産山村)、「新人王部門優良賞」に下田剣太郎さん(代理/南阿蘇村)、「食と農部門優良賞」及び「特別賞」に(有)神楽苑(古澤新一代表/阿蘇市)、「地域貢献賞」に後藤喜美子さん(南阿蘇村)が選ばれ、蒲島知事から表

彰状が贈られました。

表彰者の業績及び功労の実績(大会資料による)は次の通りです。(敬称略)

▽井博明・ゆい夫妻 肉用牛・肥育牛 牧野組合で粗飼料を生産し、多給した肥育牛「草うし」をブランド化し、自家レストラン(民宿)で提供したり、県外への販路開拓に取り組んでいる。また、放牧による世界農業遺産の維持に寄与している。



▽下田剣太郎 ミニトマト、トマト、メロン 県立農大を経て平成21年に就農。就農と同時に経営移譲を受け、中古ハウス購入等低コストで規模拡大を実現。トマトの一部契約販売や出荷販売組織の設立による販売チャネルの多角化を実現している。



▽(有)神楽苑(古澤新一代表)写真左 ①地元産を中心とした農畜産物の販売②そばの手打ち、農業、畜産林業等の体験等交流活動の実施③地元産野菜を利用した食育活動④イベントの開催や地域特産物の新商品開発・販売により地域活性化に貢献している。



▽後藤喜美子 白水村女性農業者の会の初代会長やJA阿蘇白水支部長、合併後は南阿蘇支部副部長となり、南阿蘇村の女性農業者のリーダーとして活躍。また、旧白水村で初めて夫・後継者夫婦と家族経営協定を結び、地域で協定推進に尽力、農業女性の経営参画や男女共同参画社会実現へ貢献した。



熊本に春の訪れ告げる「JA植木まつり」開催中！  
JA阿蘇の農産物など展示・即売

熊本に春の訪れを告げる恒例の「JA植木まつり」が1月24日から2月23日まで、県農業公園カントリーパークで開かれています。今年で40回目の節目を迎えたJA植木まつりには、庭木や花の苗・鉢物など約120万点が出品され、文字通り「緑の祭典」といえます。会場ではJA阿蘇の農産物や農産加工品、特産品なども展示・即売されており、この植木まつりを心待ちにしていた多くの園芸ファンや観光客で賑わいを見せています。



園芸ファンや観光客で賑わいを見せる「JA植木まつり」



**JA阿蘇6つ目の斎場オープン  
昨年12月「小国郷斎場」落成**



写真上||テープカットを行う工藤組合長ら関係者  
写真右||完成した「小国郷斎場」の外観



昨年12月14日、JA阿蘇の「小国郷斎場」が完成。JAや経済連など関係者約80人が出席し落成式が行われました。同斎場は組合員の生活環境やニーズの多様化に因應するため、昨年6月に着工され12月10日に完成。JA阿蘇では6つ目の斎場となりました。

落成式では工藤保雄組合長や経済連の加未会長が玉串を捧げ、斎場の完成を祝いました。工藤組合長は「利用された方々の終焉の場として満足して頂けるよう、地域に密着した安心できる斎場を目指します」と挨拶しました。

同斎場の総事業費は約1億6200万円、延べ床面積は505㎡、大ホールは最大で100人が収容可能です。また、献茶サービスや斎場葬の価格帯内容をより充実させており、家族葬などニーズにあった対応を12人のスタッフがを行っています。

**JA阿蘇青壮年部  
北海道のJA上川地区を訪問  
有意義だった意見交換・視察研修**

JA阿蘇青壮年部は1月19日から22日まで北海道上川地区を訪問。JA上川地区青年部協議会との意見交換や視察研修を行いました。JA阿蘇青壮年部は同協議会と平成11年から今日まで16年に及ぶ交流があり、相互で視察研修や鏡餅の贈呈等を行っていま

す。

20日は、和寒地域の越冬キャベツやマルシェ等を見学し、寒冷地ならではの農業方法を学びました。昼食会場となった「石蔵ダイニング MY House」は元々、農業用米倉庫を改築し盟友らが協同で運営していました。意見交換会ではTPP問題や農協改革をはじめ、各地区での農業経営の在り方や問題点などを話し合いました。

22日には、神内ファーム21や(株)IH Iスターも見学しました。今回参加したJA阿蘇の犬飼忠綱青壮年部長は「テレビや周りからの情報だけでは確認できない、現地に行き実際に自分の目で見ないと分からない部分がある。今後も交流を続け友好締結関係を深めていき、得た情報を地元農業発展のために役立てていきたい」と感想を語っていました。



→ 上川地区での記念撮影



→ 写真はいずれも意見交換会や視察の様子





**JA阿蘇中部・南部の両いちご部会  
「阿蘇イチゴ」テレビ生中継でPR**



JA阿蘇中部いちご部会と南部いちご部会は合同で12月11日、KKT「テレビタミン」の中継コーナーで「阿蘇イチゴ」のPRとスイーツの紹介をしました。

当日は阿蘇市内牧の大津裕樹部長のハウスから生中継、阿蘇イチゴの生産状況等も一緒にPRしました。

またスイーツの紹介は、イチゴ生産者女性代表の岡田留里子さんが作ったドライイチゴを使用した「いちごクッキー」など3品です。試食したレポーターは「イチゴの甘みと香りが同時に味わえる」と絶賛。岡田さんは「ドライにすることでいろんな料理にも使える」と説明していました。(写真右側番組みハーサル中の1コマ)

**お歳暮・お年賀にも大好評  
赤土育ちの自然薯**

JA阿蘇久木野自然薯部会では、2014年産の自然薯出荷が12月より本格的に始まり、お歳暮商材としても大好評を得ました。同部会では20数年前から自然薯栽培を始め、高品質及び粘りのある自然薯は、毎年固定客を増やしてきました。栽培方法はパイプの中に赤土を入れ、自然に近い状態で栽培を行い安定供給に努めています。

昨年は植え付け後の天候不順や肥大期の降雨により、出荷数量が減少する懸念がありますが、品質については例年並の出来となっています。

近年は県内外の消費者からの注文も多く、遠くは関東からも注文があり、担当者職員は「毎年、リピーターが増えているのを実感している」と話していました。ちなみに商品は1箱3000〜5000円で「むかご付き」です。



→年末・年始の贈答に大好評だった自然薯

**「水耕カラー」の産地作り進む  
徹底した選別で市場の信頼築く  
渡辺秀樹さん(南阿蘇村)**

JA阿蘇南部地区では、きれいな水が豊富に湧いているという地域の特徴を生かして、約7年前より水耕カラーの産地作りが行われています。

「地元の自然を生かした農業をしたかった」と語るのは、同地区で本格的な水耕カラー栽培に挑戦し、その第一人者でもある渡辺秀樹さん(40)。南阿蘇村出身のUターン就農者であり、幼少の頃より好きだった花卉栽培を決めました。

渡辺さんが、数多くある花卉の品目の中でカラー栽培を選んだ理由は、カラーの美しさに魅力を感じたことや、豊富な湧水が無駄なく使用できる



水耕カラーの生育状況を見る渡辺さん

ことでした。

現在、県の育成品種である「ホワイトトーチ」と「ホワイトスワン」18aを植え付けしており、主に福岡地区の市場を中心に出荷していますが、今年より関西地区への出荷も始めました。

特に販売に関して渡辺さんは「高品質の品物を安定して提供することで、市場との信頼関係を築いてこられた。今後とも徹底した選別出荷を心掛けていきたい。これからの農業は、高く農産物を販売するだけではなく、いかにコストを抑え利益を得るかということにも重点を置き、生産・販売をしていきたい」意気込みを語っていました。

3月のホワイトデーには、花言葉で愛情を示す「カラー」を贈ろうというイベントも県内外の主力産地で計画されており、販売にいつそう期待がかかっています。



万が一の場合でも地元で安心！  
阿蘇町女性部、阿蘇医療センター視察



専門医から講演を聴く女性部の皆さん

JA阿蘇町女性部は12月2日、女性部員ら50人が参加して、昨年8月開院した阿蘇医療センターの視察研修と施設内の病棟などを見学しました。

同医療センターは、立地条件もよく阿蘇五岳や世界一のカルデラを一望できる造りとなっており、入院患者も心おきなく治療に専念できると好評。施設内には最先端医療機器や第2種感染症指定病棟のほか、ドクターヘリの離着陸地なども設備されています。

見学後、院長で脳外科医師の甲斐豊先生による『阿蘇医療圏の現状と将来への展望』と題して、脳梗塞や脳血栓に



写真＝専門医の講演を聴いたり、施設内の最先端医療機器や設備の説明を受ける女性部の皆さん

ついでに講演が行われました。

研修後、大和トヨ支部長は「身近にこんな最先端の医療施設があると安心できる。万が一の場合のより所ができた」と感想を述べていました。

「ふれあい食材」活用し  
おせち料理を作る  
女性部南阿蘇支部



JA阿蘇女性部南阿蘇支部は昨年暮れ、部員20人が参加して正月料理教室を南阿蘇村で開きました。当日は部員らが家の光12月号を参考に、「ふれあい食材」を活用した13品のおせち料理を手分けして作り、腕を磨きました。

この試みは部員同士の交流の場にながればと、夏と冬の年2回「料理教室」として開催されています。

当日は、味付けなどについてはベテラン部員の意見も取り入れながら、和気あいあいとした雰囲気で行われ、初めて参加した部員からは「ほかの人の味付けの仕方などを聞くことができて良か



出来上がった「おせち料理」(写真上)と、料理教室に参加した女性部の皆さん

った」とか、「来年は、自分自身でおせち料理を作ってみたい」などの感想が聞かれていました。

女性部南阿蘇支部では、「今後は料理教室の回数をもっと増やし、多くの部員さんが参加できるようにしていきたい」と話していました。

## 2014年度「まるごとあそっ子スクール」閉校式 イチゴの生育や出荷を見学 & クリスマスケーキ作りに挑戦!

12月6日、2014年度最後の活動となる「まるごとあそっ子スクール」閉校式が行われました。当日は、イチゴの出荷見学が行われました。あそっ子30人と保護者・スタッフの計60人が参加して、イチゴハウスでは生育状況や出荷までの選別作業など、イチゴを口にするまでにどのような行程があるのかを学びました。

見学後、JA阿蘇中部事業所に移動、イチゴを使ったクリスマスケーキ作りに挑戦しました。出来上がったケーキを食べたあそっ子からは、「とても甘くて美味しい」と喜びの感想をもらっていました。

昼食後は閉校式が行われ、あそっ子代表の今村孔縛くんが「地引網漁がとても心に残っています。来年からは参加出来ないのが寂しいけど、いろんな体験ができていい思い出になりました」とお礼を述べました。

担当の職員は「毎年行っているJA阿蘇の食農教育「まるごとあそっ子スクール」で得た知識や経験を、さらに学校や家に帰っても広めて欲しい」と話していました。



楽しい思い出とお友達が  
いっぱいできました!



平成26年度まるごとあそっ子スクール閉校式



あそっ子、保護者の皆さん、スタッフ全員で記念撮影



『未来塾修了レポート発表会』  
JA阿蘇営農部の井手友和職員  
「逆境の時こそチャンスと夢が…」



井手友和職員



JA熊本中央会主催の「JA戦略型  
中核人材育成研修会『未来塾』の修了  
レポート発表会が1月9日、JA熊本  
教育センターで行われ、営農部園芸課  
の井手友和職員が研修成果を発表し  
ました。

この研修会は、今後のJA運営を担  
う中核となる人材を継続的に育成す  
ることを目的に、各JAから推薦され  
た研修生14人がさまざまな考え方やノ  
ウハウを身に付けるため、昨年5月か  
ら10回、延べ25日間の研修を受けてき  
ました。当日は各JAの常勤役員や上  
司など約83人が参加。7分間ずつのプ  
レゼンテーション形式で行われ、研修生  
はパワーポイントを使い、JAがとるべ  
き戦略やその実践具体策を力強く発  
表しました。

井手職員は「まるごと阿蘇ブランド  
を生かした農産物の販売強化」と題  
し、「逆境の時こそチャンスと夢があり、  
今後JAとしてどう取り組んでいくか  
について発表しました。惜しくも入賞で  
きませんでした。素晴らしい発表を  
見せました。

JA阿蘇ロールプレイング大会  
最優秀賞に宮川・斎藤チーム

JA阿蘇は1月9日、一の宮中央支  
所で信用窓口担当者によるロールプレ  
イング阿蘇大会を行いました。審査員  
に工藤保雄組合長や農林中金熊本支  
店の担当者を迎え、お客様に選ばれ信  
頼される地域ナンバーワンの窓口を目  
指し、2人1組の9チームがテラー役

この研修会は、今後のJA運営を担  
う中核となる人材を継続的に育成す  
ることを目的に、各JAから推薦され  
た研修生14人がさまざまな考え方やノ  
ウハウを身に付けるため、昨年5月か  
ら10回、延べ25日間の研修を受けてき  
ました。当日は各JAの常勤役員や上  
司など約83人が参加。7分間ずつのプ  
レゼンテーション形式で行われ、研修生  
はパワーポイントを使い、JAがとるべ  
き戦略やその実践具体策を力強く発  
表しました。

井手職員は「まるごと阿蘇ブランド  
を生かした農産物の販売強化」と題  
し、「逆境の時こそチャンスと夢があり、  
今後JAとしてどう取り組んでいくか  
について発表しました。惜しくも入賞で  
きませんでした。素晴らしい発表を  
見せました。



ロールプレイング大会最優秀チームの表彰

と上司役になって、所要時間内に与え  
られた課題にそれぞれ工夫を凝らしな  
がら競い合いました。

審査の結果、最優秀賞に一の宮中央  
支所の宮川理沙・斎藤博満職員のチー  
ムが選ばれました。

最優秀賞チームは2月28日にウイン  
グ松橋で行われる「JAバンク熊本窓  
口ロールプレイング大会」(JAバンク  
熊本主催)に出場します。

尚、優秀賞は次の職員の方々(敬称  
略)です。春日睦子・町みどり(阿蘇南  
蘇陽支所)、上原祐子・山部隆義(一の宮  
中央支所)



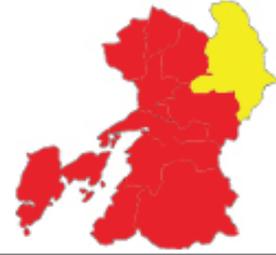
優秀賞の上原祐子・山部隆義チームと春日睦子・町みどりチーム

最優秀賞の宮川・斎藤チーム

# インフルエンザ情報

J A熊本厚生連 健康管理部 ヘルスケア課  
TEL : 096-328-1256

## インフルエンザ



■ 警報レベル ■ 注意報レベル

県内のインフルエンザ患者報告数が、**警報レベル**を超えました。(平成27年1月15日)

今シーズンは、例年より早く流行が始まり、患者報告数は**前週の2.3倍**、**過去10年で最多**となっており、小中学校などで学級閉鎖も広がっています。保健所管轄別では、**天草、宇城、八代の順で多く**、県健康危機管理課は、**手洗いやうがい、マスク着用の励行**などを呼びかけています。

### 感染拡大防止に努めましょう

○予防法は・・・

- ① **こまめにうがいやせっけんを使った手洗い**をしましょう。
- ② できる限り**人混みを避け**ましょう
- ③ **栄養・睡眠・休養**を十分に取りましょう。
- ④ 部屋の**換気と保湿** (湿度 50~60%) に心がけましょう。

○もしかかったら・・・

- ① **早めに医療機関を受診**して治療を受けましょう。
- ② 安静にし、十分な休養を取りましょう。
- ③ **学校や職場には無理して行かない**ことです。
- ④ 水分を十分に補給しましょう
- ⑤ 周りの人へうつさないために、**マスクを着用**し外出を控えましょう。
- ⑥ **せきエチケット**を守りましょう。

せきをする時は、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、周りの人から顔をそむけ、使用後のティッシュはすぐにフタ付きのごみ箱に捨てることです。

#### ●平成26年度第11回監事会

日時 平成26年12月16日理事会終了後

場所 熊本交通センターホテル

- 1. 開会
- 2. 挨拶
- 3. 議題

- 1) 平成26年度熊本県常例検査回答書(案)に対する監事の意見書について

報告事項

- 1) 行事予定について

- 4. 閉会



#### ●平成26年度第12回監事会

日時 平成27年1月15日午後1時30分

場所 本所2階第1会議室

- 1. 開会
- 2. 挨拶
- 3. 議題

- 1) 平成26年度導入家畜等柵卸監査実施要領について報告事項

- ① 常勤監事業務報告について
- ② 常勤会議報告について(第17回、第18回、第19回)
- ③ 平成26年度JA上半期決算状況について
- ④ 不祥事再発防止策内部監査実施状況報告書について(10月~12月)
- ⑤ 平成26年度期末監事研修会について
- ⑥ 行事予定について

- 4. 閉会

## 理事会・監事会報告

### ■平成26年度第11回理事会

日時 平成26年11月27日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項
  - 10月末実績報告について
    - 1) 平成26年度全国監査機構期中監査回答書について(案)
    - 2) 貸出金について
    - 3) 職員年末賞与について
- 報告事項
  - 1) 組合員の加入及び脱退の状況について
  - 2) 事務ミス等の発生状況について
  - 3) 平成26年度JA共済コンプライアンス点検結果について
  - 4) 「農協改革」に関する請願運動の実施について
4. 閉会

### ■平成26年度第12回理事会

日時 平成26年12月16日午後3時00分

場所 熊本交通センター会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項
  - 委員会報告(経済専門委員会・総務専門委員会)
  - 11月末実績報告について
  - 監事監査報告(平成26年度上期決算監査)について
    - 1) 平成26年度異常例検査回答書(案)について
    - 2) 資産査定要領の改正(案)について
    - 3) 南部地区支所統合後の支所名(案)について
- 報告事項
  - 1) 平成26年度導入家畜柵卸監査実施要領について
  - 2) 年末年始休日の緊急連絡先について
  - 3) 仕事納めに伴う支所巡回並びに新春の年賀について
  - 4) 年末年始の業務等について
  - 5) 2014JA阿蘇総合展示会実績報告について
  - 6) 平成26年産米集荷実績について
  - 7) 平成27年特別栽培米栽培基準の変更について
  - 8) その他
4. 閉会

### ■平成26年度第13回理事会

日時 平成27年1月30日午後1時30分

場所 一の宮中央支所会議室

1. 開会
2. 組合長挨拶
3. 協議事項
  - 委員会報告(債権管理委員会・総務委員会)
  - 12月末実績報告について
    - 1) 平成26年度上期決算監事監査回答書について(案)
    - 2) 理事会運営規程の改正について(案)
    - 3) 予算統制規程の改正について(案)
    - 4) JAマイカーローン「輪 輪スプリングキャンペーン2015」の

- 実施に伴うキャンペーン金利設定について(案)
- 5) 農業生産資金(農機具購入)および農機ハウスローン金利設定について(案)
- 6) JA教育ローン「希望」キャンペーン実施に伴う特別金利の設定及び振込手数料の減免について(案)
- 7) 貸出金(利益相反取引)について
- 8) 貸出金について

報告事項

- 1) 平成26年度全国監査機構決算監査(期中II資産査定等)の実施について
  - 2) 平成26年度JA阿蘇コンプライアンス・プログラムの進捗状況について(12月末)
  - 3) 不祥事未然防止の為の行動計画26年12月末進捗状況について
  - 4) 県域ローンセンター媒介業務実績について
  - 5) JA阿蘇農政連会費・WTO・EPA・TPP募金徴収実績について
  - 6) 農機自動車展示会開催について
  - 7) 平成26年度JA-SSバレンタインキャンペーンについて
  - 8) JA阿蘇活動総合3ヶ年計画の26年12月末進捗状況について
  - 9) 不祥事再発防止策内部監査実施状況(10月～12月分)報告書について
4. 閉会

### ●平成26年度第9回監事会

日時 平成26年11月27日午前9時30分

場所 本所2階第2会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題
  - 1) 平成26年度上期決算監事監査とりまとめについて
  - 2) 平成26年度導入家畜等柵卸実施要領(案)について
- 報告事項
  - ① 常勤監事業務報告について(10月)
  - ② 常勤会議報告について(第15回、第16回)
  - ③ 行事予定について
4. 閉会

### ●平成26年度第10回監事会

日時 平成26年11月27日理事会終了後

場所 一の宮中央支所小会議室

1. 開会
2. 挨拶
3. 議題
  - 1) 平成26年度全国監査機構期中監査回答書に対する監事の意見書について
4. 閉会



※スペースの都合上、9頁に「第11回監事会」「第12回監事会」を掲載いたしました。



# 保障 点検 キャンペーン 実施中!!

無料!

JA以外にご加入の方  
でもご相談戴けます!!!



現在ご加入の保障内容は  
ご存知ですか?  
生命共済(保険)に加入は  
しているものの、  
何かあったときの支払内容や  
今後の掛金(保険料)が  
どうなっていくのかなど  
意外にご存知ない方が  
多いようです!

エッ!?  
知らな  
かった!!

こんな  
はずじゃ  
なかった!!

となる前に

JA阿蘇へお気軽に  
ご相談ください!!

# 輪輪スプリングキャンペーン 2015



キャンペーン期間 平成27年 2月2日(月) ▶ 4月30日(木)

固定金利型

年 **2.00%**

## JAマイカーローンの商品概要

お使いみち	<ul style="list-style-type: none"> <li>●自動車購入資金(新車・中古車・自動二輪)</li> <li>●自動車購入時の諸費用(税金・自動車共済(保険金)掛金、登録諸費用等)、車検・整備の費用</li> <li>●運転免許の取得費用</li> <li>●簡易な車庫建設のための費用(100万円以内)</li> </ul>
お借入金額	●10万円以上500万円以内(所要金額の範囲内)
お借入期間	●6か月以上7年以内

# “希望”キャンペーン 2015

就学されるお子様の教育資金に!



キャンペーン期間 平成27年 2月2日(月) ▶ 4月30日(木)

固定金利型

年 **2.15%**

## JA教育ローンの商品概要

お使いみち	<ul style="list-style-type: none"> <li>●就学されるご子弟の教育に関する1年以内に必要な資金(借入申込日から2か月以内にお支払済の資金を含む。)</li> <li>とし、資金用途の確認可能なもの。</li> <li>《例》 ・教育施設へ支払う入学金、授業料、学費</li> <li>・アパートの家賃 等</li> </ul>
お借入金額	●10万円以上500万円以内(所要金額の範囲内)
お借入期間	●最長13年6か月(在学期間+7年6か月)以内

## 金利引下げ条件

以下の1～3のいずれかを満たすお客様

1. 当JAでJAカード(クレジットカード)を契約中または新たに契約される方
2. 当JAに給与振込を指定されている方または新たに指定される方
3. 当JAに公共料金(電気・電話・水道・ガス・NHK受信料等)の口座振替を指定されている方または新たに指定される方

マイカーローン、教育ローンの詳しい内容につきましては、最寄の中央支所にお尋ね下さい。

■一の宮中央支所 TEL.0967-22-1321  
 ■蘇陽中央支所 TEL.0967-83-1135  
 ■高森中央支所 TEL.0967-62-0521

■白水中央支所 TEL.0967-62-9131  
 ■阿蘇町中央支所 TEL.0967-32-4411  
 ■小国郷中央支所 TEL.0967-46-3211